

作物部会

I. 発表日時 12月7日(火) 10時00分～13時55分
12月8日(水) 10時00分～14時35分

II. 1課題あたり発表時間 10分、討議時間 5分、入替時間 5分

講演発表

12月7日(火) (1日目)

10時00分～11時55分 (講演6題)

- ドローン空撮画像を用いた水稻除草剤試験における薬害評価法の検討 (10:00～10:15)
○宮原克典・奥野竜平¹⁾・石丸知道・田中美咲²⁾
(福岡農林試豊前¹⁾・前福岡農林試²⁾・現福岡普及指導センター)
- 大分県における水稻早生品種「なつほのか」の特性 (10:20～10:35)
○安藤広将・白石真貴夫・清水康弘¹⁾・墨谷荘平²⁾
(大分農林水産研指水田¹⁾・元大分県豊肥振興局²⁾・大分県中部振興局)
- マット式湛水直播栽培における苗立率高位安定化に向けた検討 (10:40～10:55)
藪押睦幸 (宮崎総農試)
- 早期水稻「コシヒカリ」における密苗栽培技術の検討 (11:00～11:15)
○加治佐光洋・押川純二・赤木武¹⁾
(宮崎総農試¹⁾・東臼杵農林振興局)
- 胴割米の発芽率への影響および高温乾燥で発生した胴割米の精米、食味への影響
(11:20～11:35)
○濱崎翔悟・田中明男¹⁾・藤田英介²⁾・竹牟禮穰
(鹿児島農総セ¹⁾・鹿児島農総セ大隅²⁾・始良・伊佐地域振興局)
- 「北陸193号」における再生株を利用した二期作省力化栽培技術の検討 (11:40～11:55)
○伊禮風沙・田中洋貴・田中良¹⁾・中野洋¹⁾ (沖縄農研名護¹⁾・九州沖縄農研筑後)

(昼食)

13時00分～13時55分 (講演3題)

- イネの再生茎を利用した多回収穫栽培体系の開発 (13:00～13:15)
○坂上潤一^{1), 2)}・野間口智²⁾・岩永響希³⁾
(¹⁾鹿児島大学農学部²⁾鹿児島大学大学院連合農学科³⁾長崎県農林技術開発センター)
- 大分県における味噌加工用ハダカムギ品種「ハルアカネ」の特性 (13:20～13:35)
○平野貴弘・山本真梨子¹⁾・大窪恵美子²⁾・吉良知彦³⁾・安藤広将・内田多香子
(大分農林水産研指水田¹⁾・大分県中部振興局²⁾・大分県西部振興局³⁾・大分県豊肥振興局)
- 大豆有望系統「四国31号」の播種時期と栽植密度について (13:40～13:55)
○秀島好知・岩城雄飛・山口栞¹⁾・河野太祐・居石奈々 (佐賀農業セ¹⁾・三神普及セ)

12月8日(水) (2日目)

10時00分～11時55分(講演6課題)

10. 麦生育期間中の牛糞堆肥連年施用が後作大豆におよぼす影響(10:00～10:15)
○清田梨華・河野礼紀¹⁾・香月望²⁾・藤谷涉²⁾・柿原千代文³⁾・山本真梨子⁴⁾・近乗偉夫⁵⁾
(大分県農林水産研指水田・¹⁾大分県水田畑地化集落営農課・²⁾大分農林水産研指農業・
³⁾大分県豊肥振興局・⁴⁾大分県中部振興局・⁵⁾元大分県農林水産研指水田)
11. 品質と高温耐性に優れる暖地向けバレイショ系統「長系168号」の育成と簡易な高温耐性評価法の開発(10:20～10:35)
○坂本悠・松田美沙紀¹⁾・松尾祐輝¹⁾・山田寧直・飯野慎也・松本健資・森一幸¹⁾・中尾敬²⁾
・茶谷正孝(長崎農林技開セ・¹⁾長崎県農林部・²⁾元長崎農林技開セ)
12. バレイショ「アイマサリ」におけるジベレリン処理が生育および収量性に及ぼす効果(10:40～10:55)
○松本健資・松田美沙紀¹⁾・坂本悠・飯野慎也・山田寧直・茶谷正孝
(長崎農林技開セ・¹⁾長崎県農林部)
13. サツマイモ「シロユタカ」と外観識別可能な「こなみずき」欠刻葉系統の作出(11:00～11:15)
○橋口太亮・飯山光太郎¹⁾・長井純一・藤川和博・石井公太郎²⁾・阿部知子²⁾
(鹿児島農総セ・¹⁾鹿児島県農政部経営技術課・²⁾理研)
14. カンショにおける品種と挿苗時期の違いが直播栽培用種いもの生産性に及ぼす影響(11:20～11:35)
○境垣内岳雄・甲斐由美・末松恵祐・川田ゆかり・小林晃
(農研機構九州沖縄農研)
15. サツマイモ品種「べにはるか」貯蔵中のでんぷん分解酵素活性の変化(11:40～11:55)
○菅原晃美・田中勝・甲斐由美(農研機構九州沖縄農研)

(昼食)

13時00分～14時35分(講演5題)

16. サツマイモ基腐病発生圃場における可視画像解析を利用した生育障害の簡易検出の試み(13:00～13:15)
○下田代智英¹⁾・内門佑太^{1, 2)}・松原光南¹⁾・渋谷哲平¹⁾・柿木敬志¹⁾
(¹⁾鹿児島大学農学部・²⁾鹿児島県農総セ大隅)
17. サトウキビ「はるのおうぎ」の夏植え及び秋植え用採苗ほの3～4月植えにおける種苗生産性(13:20～13:35)
○山根一城・小牧有三¹⁾(鹿児島農総セ熊毛・¹⁾鹿児島農総セ)
18. サトウキビ育種における試験区管理システム(13:40～13:55)
○樽本祐助・大久保めぐみ(農研機構九州沖縄農研)
19. 生育旺盛期におけるサトウキビへの塩水処理による障害程度の品種間比較(14:00～14:15)
○大久保めぐみ・梅田周・田村泰章(農研機構九州沖縄農研)

20. 鹿児島における新規塊根作物キャッサバの作期を通じたガス交換特性について
(14:20~14:35)

○ 藪田伸¹⁾・福田珠美¹⁾・田丸翔太郎²⁾・後藤啓太²⁾・中尾祥宏¹⁾・P. Khanthavong²⁾・
P. Ssenyonga³⁾ 坂上潤一^{1),2),3)} (1) 鹿児島大学農学部・2) 鹿児島大学大学院連合農学研究科・
3) 鹿児島大学大学院農林水産学研究科)

その他

12月7日(火) (1日目)

14時15分 日本作物学会九州支部会 総会 他